

第10章 - 2 アメリカ独立革命

<イギリス領13植民地>

南部・・・1619 ヴァージニアに最初の植民地議会
 奴隷使役のプランテーション (タバコ、米など)
 北部・・・1620 Pilgrim Fathers によるメイフラワー誓約=民主社会建設の意志を示す
 自営農、商工業も発展
 教育にも熱心・・・1636 ハーバード大学設立

<七年戦争後のイギリスの植民地政策>

七年戦争以前・・・イギリスも植民地人の協力必要だったので締め付けも厳格でない

↓
 戦争後、戦費およびルイジアナ警備費捻出のため、重商主義政策強化

1764 _____ (Sugar Act)・・・植民地が外国から輸入する砂糖に高関税
 ⇔ 植民地ではイギリス商品排斥運動

1765 _____ (Stamp Act)
 植民地において発行される全ての証書・証券・出版物に
 印紙貼付を義務づけ印紙税を課す → 税収増、言論統制の一石二鳥

↓
 各植民地議会による反対決議「_____」 →翌年、同法撤回
 No taxation without representation

1767 _____ 関税法 (Townshend Acts)
 植民地が輸入する鉛・紙・ガラス・茶に課税

↓
 1769 英国品不買同盟 (植民地の団結)
 1770 茶税を除き輸入税撤廃

1773 _____ (Tea Act)
 イギリス東インド会社の財政難 (←インド支配費用) を救済するため、
 同社の茶のみ、アメリカでの茶税免除

↓
 // 12月16日 _____ (Boston Tea Party)
 植民地の自治急進派が、ボストン港停泊中の東インド会社船を
 襲撃し、積荷の茶を海中投棄
 →イギリスは、ボストン港閉鎖で報復

<独立戦争>

1774. 9月 第1回 _____ (Continental Congress)
 13 植民地の代表による
 於 _____
 ペンシルヴェニア州最大都市 (州都ではない)
 1682年、クエーカー教徒により建設
 独立宣言・憲法制定議会も。1800年まで USA 首都。

1775. 3月 パトリック・ヘンリー (のち初代ヴァージニア州知事) の
 「自由か死か (Give me liberty, or give me death!)」の演説

1775年4月19日 _____ の戦い→独立戦争始まる (～83)

. 5-6月 第2回大陸会議
 植民地軍総司令官に _____ を任命
 (George Washington, 1732-99)
 副官の一人に _____

※植民地総人口 250 万・・・愛国派 80 万、本国忠誠派 40 万、中立派 130 万

<独立宣言>

1776. 1月 _____ (1737-1809, のちフランス革命で国民公会議員)、
 パンフレット『 _____ (Common Sense)』発行
 →独立の気運高める

1776. ____月 ____日 _____ (Declaration of Independence、於フィラデルフィア)
 起草者 _____ (Thomas Jefferson, 1743-1826)
 ロックの革命権思想の影響

1777. 11月 大陸会議、連合憲章 (Articles of Confederation) を採択
 国名を _____ (United States of America) とする
 独立と主権を持つ諸州の永久的連合、と規定
 1781年発効。以後、大陸会議は連合会議と改称

<戦争の経過>

1776 _____ (Benjamin Franklin, 1706-90)、駐フランス大使となる

↓
 1777 _____ (フランス革命で国民軍総司令官)、
 フランス義勇兵を率いてアメリカ上陸、植民地側に参戦

1778 フランス、アメリカ独立承認し、対イギリス参戦

→ 1779 スペイン、1780 オランダも
 1780 ロシアの _____、対イギリス武装中立同盟を提唱・結成
 参加国・・・スウェーデン、デンマーク、プロイセン、ポルトガル

1781 _____ 陥落、イギリス軍降伏・停戦
 1783 _____ 条約・・・イギリス、アメリカ独立承認
 ミシシッピ以東のルイジアナをアメリカに割譲

※この時、イギリスはフランス・スペインとヴェルサイユ条約を締結し、
 フランスに、セネガルおよび西インド諸島の一部
 スペインに、フロリダ半島とミノルカ島 _____ を割譲した。

※ 1763年にスペイン領となったミシシッピ以西のルイジアナは
 1800年にナポレオン支配のフランス領となり
 1803年にナポレオンからアメリカ合衆国に売却される。

<憲法制定>

1787 憲法制定会議 (議長ワシントン、於フィラデルフィア)
 合衆国憲法制定・・・翌88年、各州で批准
 { 三権分立・・・大統領制 (任期4年)、司法権は最高裁判所に
 人民主権・・・上院 (各州2名の代表)、下院 (人口比例) の二院制
 連邦主義・・・各州自治、しかし連邦政府も強力

1789 初代大統領ワシントン就任 (～1797)
 憲法修正条項第1～10条 (=人権宣言) 制定 ←反連邦派の要求
 副大統領ジョン=アダムズ、國務長官ジェファソン、財務長官ハミルトン

{ 連邦派 (Federalists)・・・親英的、中央集権支持、選挙権拡大望まず
 ワシントン、ジョン=アダムズ、ハミルトンら
 ↓
 反連邦派 (Anti Federalists)・・・州権派、ジェファソンら

1793 ジェファソン、ハミルトンと対立し國務長官辞任
 民主共和党 (リパブリカン党) 設立、96年大統領選でアダムズに敗北
 1800 ジェファソン、第3代大統領に当選=「1800年の革命」
 アダムズと対立したハミルトンもジェファソン支持

1800 新首都にワシントン特別区 (District of Columbia)